

登録コード	ASD01500	開講年度	2026			
授業科目	農環境特論				担当教員	齋藤 勝晴
英文授業名	Advanced Lecture in Agricultural Environment				副担当	加藤 新平
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・4時限	対象学生
講義室	農学部 1 2 番講義室		授業形態	講義	備考	1年次生
信大コンピテンシー非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ					
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				⇔	専門分野の重要な知見を理解し, 専門ではない人にも理解できるように情報発信できるようになる。
授業の概要	農業生産は生物的要因や非生物的要因などの環境要因によって大きな影響を受ける。一方で、農業活動それ自身が環境に対してプラスとマイナスの両方の影響を及ぼすことも知られている。本講義では、プラスの効果として農業の多面的機能を取り上げ、マイナスの効果としては農業による環境負荷について紹介し議論していく。さらに、これらの知識をベースとして農環境の保全や持続的な食料生産について考える。					
Contents:	Agriculture is enormously influenced by various biotic and abiotic environmental factors. On the other hand, agricultural management itself affects on the environment positively and negatively. In this lecture, we will focus on multifunctions of agriculture and the negative impacts of agriculture.Furthermore, we will discuss conservation of agricultural environments and sustainable agriculture.					
授業計画	第1回: ガイダンス (担当: 齋藤) 第2回: 農業の多面的機能 (1) 概要 (担当: 齋藤) 第3回: 農業の多面的機能 (2) 食料供給機能 (担当: 齋藤) 第4回: 農業の多面的機能 (3) 多様性保全機能 (担当: 齋藤) 第5回: 農業の多面的機能 (4) 国土保全機能 (担当: 齋藤) 第6回: 農業の多面的機能 (5) 社会科学的側面 (担当: 齋藤) 第7回: 農業の多面的機能 (6) 総合討論1-a (担当: 齋藤) 第8回: 農業の多面的機能 (7) 総合討論1-b (担当: 齋藤) 第9回: 農環境保全 (1) 概要 (担当: 加藤) 第10回: 農環境保全 (2) 土壌環境 (担当: 加藤) 第11回: 農環境保全 (3) 水環境 (担当: 加藤) 第12回: 農環境保全 (4) 地球環境 (担当: 加藤) 第13回: 農環境保全 (5) 総合的病虫害管理 (担当: 加藤) 第14回: 農環境保全 (6) 総合討論2-a (担当: 加藤) 第15回: 農環境保全 (7) 総合討論2-b (担当: 加藤)					
成績評価の方法	2回の総合討論の内容により評価する。					
成績評価の基準	総合討論に非常に優れた内容を含んでおり、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。非常に優れた内容を含んでいれば「かなり上にある」。優れた内容を含んでいれば「やや上にある」、平均的な内容であれば「水準にある」。					
事前事後学習の内容	自ら教科書・専門書および論文を選び精読する。					
履修上の注意	特になし。					
質問,相談への対応	随時、担当教員に直接相談するか、メール (齋藤: saitok@shinshu-u.ac.jp) で受け付ける。					
学生へのメッセージ	自分が興味のある教科書・専門書および論文を選んでください。					
【教科書】	特になし					
【参考書】	特になし					